



PC紹介

GM…シノビガミ戦国編のセッションを始めるよ！
一同…いえー！

GM…といっても**なんちゃって戦国**です！細かい考証は気にしない！シナリオタイプは特殊型です。サイクル数は3、プレイズとエニグマがあります。レギュレーションは基本ルールブックの戦国編です。奥義改造と妖魔武器は使用しません。また、キャラクター作成時の背景使用は不可とします。それと、特殊ルールとして全員に「**背景…絆**」を一つ差し上げます。ただし対象にできる相手はNPCのみです。

PL1…それは他の人に公開されるんですか？

GM…いえ、「**秘密**」に付属しますので、「**秘密**」を調べるとその相手の絆の対象も分かります。

PL2…なるほど。

GM…ではトレーラーをお読みします。

時は戦国、ある小国の殿が自害した男ぶりのいい、誰からも愛された殿だった

時は彼の不在を許さない
この事実が知れ渡れば、各国がこぞって兵を上げるだろう
殿の愛したこの国を、他国に踏み踰らせるわけには
いかない

戦国忍術バトルシノビガミ

Brave Shine

向けた刃の先に、己の忠^{おも}をのせて

背景

追加ルール。キャラクターの設定にデータの裏付けができる。このシナリオにおいては本来レギュレーション外だが、限定的に使用している。

絆

好きなキャラクター一人に対して任意の「感情」を一方的に持つことができる。

GM…というわけで、国主が死んじやったのでなんとかして。
PL1…何とかしてって（笑）。

GM…ではPC紹介を始めましょう！まずはPC壹。

PC壹

君は国主、^{ほむら}炎村晴臣の影武者だ。突然の主の自害は、なんとかしても他国には隠さねばならない。

君の「**使命**」は、この事態を乗り越えることだ。

GM…PC壹は、国主の晴臣に似ているという理由で幼い頃に拾われ、この城で影武者として育てられました。影武者の存在を知っているのは、現時点ではPC全員とNPCの炎村晴臣だけです。

PL1…^{あつぎ}そうです。（以下略）

暁…年の頃は晴臣様と同じくらいの二十代後半。身長は晴臣様と同じくらいの一七〇後半。体重は晴臣様と同じくらい。

一同…（笑）

PL3…すごい紹介ですね。

GM…ちなみに晴臣は齢二十八になりますが、暁は拾われているので正確な年齢が分からないんですね。

暁…そうですね。ただ見た目は大体同じくらいの年齢です。髪の色は、城下を駆け回っている晴臣様と同じくらいで、若干日に焼けた焦げ茶色をしています。目の色だけは晴臣様と違って藍がかかった黒なんです。明るい所ではよく凝視してないと思いません。

PL3…身分の高い方の顔をまじまじと見ることはありませんし。

GM…そうですね。

暁…信念は「律寄りの忠」。流派は^{らぶ}乱波、得意分野は「謀術」です。
PL3…乱波は騎馬集団ですよ。

影武者
敵を欺くため、重要人物に似た格好をさせた存在。

PC三

君は晴臣の小姓を務めていた。主は君をとて可愛がつていた。そして、突然自害するような方ではなかった。

君の【使命】は、主の自害理由を突き止めることだ。

PL3…名前はカンパネラです。(以下カンパネラ)

カンパネラ…流派は伴天連で、晴臣様がどこから拾ってきた南蛮っ子です。

紫電…お、おう。

カンパネラ…拾われる前のことは覚えていないんで、聞かれても、ちよつとよく分かりませんね。でも晴臣様は色んなものを拾ってきた方かなと思って。

GM…確かに、子供達が何かを見つけてきて「晴臣様こんなの見つけた!」「おう、今見に行く!」ということとはよくありました。

紫電…こんなの、つて人だろうが! 全く晴臣様は! (おこ)

カンパネラ…そんな感じで連れて来られて、今は小姓としてお仕えています。十五歳の男子で、信念は「和」です。

PL4…信念が「和」……。持つてる忍法が【プロット制限】で和……(笑)。

紫電…何を以て和とするか。

カンパネラ…争いが嫌いで、みんな仲良くして欲しいと思っています。暴力では何も解決しないとは思っています。それでも行動に移さなければいけない時があるので、その時は頑張って行動します。

紫電…理想のみではなくて、力で制することも諦めない「和」ということなんだろうな。

カンパネラ…そうですね。普段は穏やかで、いつもニコニコしています。晴臣様が亡くなったあと、頑張って笑っています。だって中央様もいらつしやるし、誰かが笑っていないと。

GM…PC以外は晴臣が死んだことを知りませんからね。

カンパネラ…だから、いつも通りを目指しています。外見的に

伴天連

神の教えを広げるため、海を渡ってきた宣教師たち。神罰の代行者として「ぼて☆れん!」の叫びと共に変身しない。

【プロット制限】

自分の攻撃が成功した際に使用できる。判定に成功すると、目標は次のラウンドから3以上のプロット値を出すことがでなくなる。エグイ。

頑張って行動

君が! 仲良くするまで! 限るのを! 止めない!

は中性的な感じで、元の髪色は金髪に近い色ですが黒く染めています。少しでも目立たないように。

暁…勿体ない。

カンパネラ…晴臣様は「気にしないでいい」と仰いましたけれど、晴臣様が僕のことでも色々言われるのは嫌なんです。髪は染めればいいことですね。とにかく、晴臣様は自害されるような方じゃなかったで、頑張って理由を突き止めたいたいと思っています。

GM…はい、では最後、PC四。

PC四

君は晴臣の側室だった。正室は早くして亡くなり、晴臣の後継ぎはおらず、庶子が一人いるのみだ。

君の【使命】は、この国を支え、守ることだ。

PL4…名前は揚羽^{あゆは}といいます(以下揚羽)。

揚羽…年齢は三十歳で、表の顔は側室です(笑)。流派は真言立川流、信念は「情」です。側室に上がったのは大分遅いのですが、実は幼い頃からこの城にはいました。

紫電…ほうほう。

揚羽…昔から、許嫁というほどではないけれど「晴臣様のお側に」と共にいました。けれど正室は別に迎えられたので。

GM…この時代、どうしても世継ぎの結婚は国同士の政治が絡みますからね。なので炎村の国と縁を強くするため、別の国から来た姫が正室になって、揚羽は側室になった感じでしょうね。

揚羽…晴臣様のお側にいられるんですしたら、側室でも構いませんし。

紫電…ということは、昔から知り合い?

GM…そうですね。カンパネラ以外のPC三人は、昔から晴臣の側にいたことになりますね。

カンパネラ…幼馴染みーズだ。

揚羽…晴臣様のことが大好きなので、出かけるのをお諫めよう

髪は染めればいい

紫電…シュツと出てきて「ぼら、染める道具だ」と染めるのを手伝うぞ。みんなの世話役でんちゃん登場。

真言立川流

暗殺術と密教の秘技を使う流派。エロイ。

としても、諫められず逆に流されます……。

一同…(笑)

カンパネラ…おっとりとした感じの方ですか？

揚羽…そうですね。外見ですが、普段はそんなに華美な服装をしていません。外見は、長い髪を結わずに下ろしていて、下の方で結んでいます。それと晴臣様からいただいた簪をいつも挿していますね。

GM…はい、皆さんありがとうございます。ではNPCの紹介にいきましょうか。まずは炎村の国の国主、炎村晴臣。享年二十八。

一同……………。

GM…城でじっとしているのが得意ではなく、影武者がいるのをいいことに、農村に行つては農作物の状況を農民達から聞いたり、苦情や困ったことなどを聞いて対処を引き受けたりしていました。

暁…本当なら配下の家臣達が聞いてくるようなことですよ？

GM…そうなんです、その方法はどうしても時間がかかってしまうので、彼はそれを嫌いました。判断できる人が直接現地に行く方が早く済みますからね。そして様々な人と接するのが好きな人でした。

一同……………。

GM…それともう一人、央という晴臣の息子がいます。

NPC…央

晴臣の庶子。PC4の子ではない。

元服と共に、家臣となることが決まっている。

【使命】この国を守る。

GM…現在十一歳になる晴臣の息子ですが、**正室の子**でも揚羽の子でもありません。まだ乳飲み子の頃に晴臣が「俺の子だが、母親が死んだので引き取った」とどこかから連れてきて、そのままお城で育てられました。

正室の子

この時代は正室の子でない
と世継ぎになれなかった。

紫電…本当にあの方は……（頭を抱える）。

GM…前述の通り、炎村の家を継ぐことはできないので、元服と共に家臣になる事が決まっています。

カンパネラ…なるほど。

GM…NPCの紹介は以上です。それとエニグマを公開しておきますね。

エニグマ【偽装…炎村国への呪い】

この国にかけられている呪い。効果は不明。

紫電…呪われているじゃねーか！

カンパネラ…この国に呪いとか、止めてくださいよ！

暁…全くです（頷き）。

GM…NPCの紹介は以上です。それと、炎村の国専用シーン表をご用意しました。ROCなので、選んでもサイコロを振っていただけでも構いません。

炎村の国シーン表 ROC

8	7	6	5	4	3	2	炎村の国シーン表 ROC
城の広間…城の者達が集まる広間。美しい庭が見渡せる。	城門…炎村の城の入り口。周囲には堀が巡らされている。	市場…商人が物を持ち寄り、売買している。中には珍しい異国の品も。	城下町…城に仕える侍や商人たちが暮らす。	集落…農民たちが暮らす。子どもたちの元気な声が聞こえてくる。	田んぼ…トンボが飛び、爽やかな風が吹いている。収穫はもうじきだ。	国境の森…隣国、沙和山の国との境であり、かつて戦場となつたこともある。	

12	11	10	9
座敷牢…城の奥深くにひっそりと存在する。もう何年も使われた気配はない。	晴臣の部屋…影武者の存在を知る者だけが入ることのできる部屋。	天守…晴臣の好きだった場所。炎村の国を遠くまで一望できる。	城の中庭…武士たちが集って、腕を競い合っている。

GM…では皆さん、どうぞよろしくお願いします。
一同…よろしくお願いします！

天守
今で言う天守閣。城からの物見に使われる。